



米国サンディエゴ・スタディーツアー (2019年2月26日～3月4日)



教育学科主催「サンディエゴ・スタディーツアー」が昨年度に引き続き実施されました。

このツアーは、米国カリフォルニア州・サンディエゴ大学ほか教育施設・障がい者施設の視察(7日間)を目的とするものです。参加者は、学生6名、大学職員1名(個人研修)、教員2名でした。

旧姉妹大学であるサンディエゴ大学では、米国と日本の教育システムの違いをディスカッションし、また学生にキャンパスの施設を案内してもらいました。聖心会の Sr. Virginia Rodee には、サンディエゴ女子大学(聖心女子大学)であった時代から今日に至るまでの歴史をうかがい、本学ともゆかりの深い建物や「感ずべき御母」を紹介いただきました。

St. Charles School の幼稚園クラスと Gompers Prep. School では、「折り紙ワークショップ」を開催し、日本の文化を紹介しました。

知的障がい者施設である St. Madeline Sophie's Center では、Sr. Rodee とともに、自然な形で社会に開かれた障がい者に対する取り組みを見学し、その理念やプログラム内容を実感することができました。

1週間の短い期間ながらこれまでの大学での学びを基にし、異なる文化や考え方に実際に触れそして見聞きしながら考える有意義なツアーとなりました。

引率教員 植田誠治・西原直枝(文責植田)